

1. 部門別規定について (校内放送研究195号参照)

研究発表部門

- 日常の校内放送活動の中から、問題解決の努力または技術的な創意工夫などを発表します。問題解決の結論を重視します。
- 発表者は次の内容を重視して下さい。
 - ・研究内容の普遍性 (多くの学校に通用する内容)
 - ・研究内容の有用性 (校内放送の現場で活用可能)
 - ・研究内容の完成度 (結論への到達)
- 発表内容では、次の3類型を設定します。
 - I類 (アナウンスや朗読に関する研究)
 - II類 (番組制作に関する研究)
 - III類 (その他:学校行事運営や校内放送など)
- 他部門にエントリーしている関連の内容または類似の内容は発表できません。
- Power Pointを使用したプレゼンテーションとし、8分以内で発表する。発表人数は3名までとします。
- PowerPointのデータ容量制限は300MBまでです。発表時に利用する音声データや映像データはすべてPowerPointに挿入してください。主催者が用意するノートパソコンを使用するため、ファイルにフォントを埋め込んでおいてください。アニメーション機能の使用も可能です。
- 研究要旨(研究の目的と方法論と結論)を200字程度にまとめたデータを提出します。
- 番組進行表2部を提出します。[様式4-1(研究用)、4-2(研究用)、4-3、4-6他]
- 発表校を代表する2校に決勝大会で発表の場が設けられます。

アナウンス・朗読部門

(1) アナウンス 部門

- 自校の校内放送に使用する内容とし、原稿は生徒が自作したものに限ります。
- エントリー番号、氏名を含め1分10秒以上1分30秒以内でアナウンスします。学校名は読みません。
- 原稿2部(様式1)を提出します。
- 全国大会 準決勝・決勝では、自分の原稿に続けて課題文を読みます。課題文は全国大会プログラム号に掲載されます。

(2) 朗 読 部 門

- 指定作品の中から1編を選び、自分の表現したい部分を抽出して朗読します。
- 抽出箇所は文頭から開始し文末で終了とします。文の途中からの開始や終了は改変と見なし規定違反となります。本文中の()内は、読み仮名や訳者注以外は読みます。
- エントリー番号、氏名、作者名(訳者名は読みまない)、作品名(指定作品のタイトル)を含め1分30秒以上2分以内で朗読します。学校名は読みません。
- 原稿2部(様式1)を提出します。

【指定作品】電子書籍は利用できません。千葉県大会では指定作品を持参して下さい。

- | | | |
|-------------------------|-------------|----------------|
| ① 「潮 騷」 | 三島 由紀夫 作 | (新潮文庫) |
| *令和2年11月1日新版以降のものに限ります。 | | |
| ② 「一色一生」 | 志村 ふくみ 作 | (講談社文芸文庫) |
| *収録作品のいずれを選んでも構いません。 | | |
| ③ 「推し、燃ゆ」 | 宇佐見 りん 作 | (河出文庫) |
| ④ 「不思議な少年」 | マーク・トウェイン 作 | 中野 好夫 訳 (岩波文庫) |
| *他の出版社、翻訳者のものは不可。 | | |
| ⑤ 「世間胸算用」 | 井原 西鶴 | (出版社は問わない) |
| *現代語訳は不可。 | | |

番組部門 高校生活や地域社会とのかかわりの中に広く素材を求め、ラジオやテレビの特性を生かして制作された、高校生としての視点を大切にした作品とします。

(1) ラジオドキュメント部門

- 作品の最後にクレジットコール【制作は●●高等学校(放送部・放送委員会)でした。】を入れ、6分30秒以上7分以内の作品とします。クレジットコールには、クレジットコール以外の音声を入れないで下さい。
- 審査における作品再生時の不具合を防ぐため、作品の前後に2秒程度のブランク(無音)を入れてください。
- 作品データは音声ファイルMP3形式で提出します。作品の音声レベルは一般的な再生機器で問題なく視聴できるもの(-3dbを目安)とします。
- 番組進行表2部を提出します。[様式2-1、2-2、2-3、2-6他]

(2) テレビドキュメント部門

- 作品の最後に制作した学校名の入ったクレジットを入れて、7分30秒以上8分以内の作品とします。
- 作品の前後に5秒ずつ指定されたテストパターン(様式3)を入れます。
- 作品データはMP4形式で提出します。作品の音声レベルは一般的な再生機器で問題なく視聴できるもの(-3dbを目安)とします。
【アスペクト比16:9、H.264コーデック、フルHD画質以下[解像度1080(1920×1080)以下]、フレームレートは29.97fps(30fps)のみ】
- 番組進行表2部を提出します。[様式2-1、2-2、2-3、2-6他]

(3) 創作ラジオドラマ部門

- 自校生徒のオリジナル作品であることとします。出演者は自校生徒に限ります。
- 作品の最後にクレジットコール【制作は●●高等学校(放送部・放送委員会)でした。】を入れ、8分以内の作品とします。クレジットコールには、クレジットコール以外の音声を入れないで下さい。

- 番査における作品再生時の不具合を防ぐため、作品の前後に 2 秒程度のブランク(無音)を入れてください。
- 作品データは音声ファイル MP3 形式で提出します。作品の音声レベルは一般的な再生機器で問題なく視聴できるもの(-3db を目安)とします。
- 番組進行表 2 部を提出します。[様式 2-1、2-2、2-3、2-6 他]

(4) 創作テレビドラマ部門

- 自校生徒のオリジナル作品であることとします。出演者は自校生徒に限ります。
- 作品の最後に制作した学校名の入ったクレジットを入れて、8 分以内の作品とします。
- 作品の前後に 5 秒ずつ指定されたテストパターン(様式 3)を入れます。
- 作品データは MP4 形式で提出します。作品の音声レベルは一般的な再生機器で問題なく視聴できるもの(-3db を目安)とします。
【アスペ[¶]外比 16:9、H.264 コーデック、フル HD 画質以下[解像度 1080(1920×1080)以下]、フレームレートは 29.97fps(30fps)のみ】
- 番組進行表 2 部を提出します。[様式 2-1、2-2、2-3、2-6 他]

2. 参加作品の著作権、参加作品における取材協力・著作物の使用について

(コンテスト WEB サイト https://hosokyoiku.jp/ncon_h/info/ より 番組部門規定細則 を参照)

番組部門では、番組進行表「様式 2-1」から「様式 2-6」で番組進行表を作成し、取材許諾や著作物使用許諾の手続きを行って下さい。記入例や記入上の注意などは、コンテスト WEB サイトに掲載される「番組部門規定細則」の中に記載されています。研究発表部門では「様式 4-1」から「様式 4-6」を使用します。

- ・様式 2-1 番組進行表 表紙
- ・様式 2-2 CUE シート (作品の流れと著作物を使用している箇所が分かるように)
- ・様式 2-3 権利処理一覧表 (取材許諾、著作物の内容)
- ・様式 2-4 音源使用許諾申請書 音源使用申請に対する回答書
- ・様式 2-5 取材許諾・著作物等ご提供のお願い 許諾書
- ・様式 2-6 提出前チェック表 (参加校による提出物の最終確認)
- (・JASRAC から利用許諾を受けた著作物(楽曲)がある場合は、「録音利用許諾書」と「録音許諾番号交付票」または「映像ソフト録音利用許諾書(新譜)」)

- (1) 参加作品の著作権は、制作者(応募した学校)に帰属します。応募された作品などは、主催者に関連する印刷媒体、ホームページ、イベント、放送などで利用されることがあります。
- (2) 参加作品中で使用する著作物の著作権処理などは、参加校が責任を持って行って下さい。著作権処理が不明確な場合は、規定違反となりますので、ご注意下さい。
- (3) 取材にあたっては、取材関係者に様式「ご協力のお願い」などを配付し、取材の了解を得て下さい。イベント・公式試合・競技会での取材や、公共交通機関・ショッピングセンター・美術館などの録音・録画が制限される場所での取材では、様式 2-5「取材許諾・著作物等ご提供のお願い」などを使用し、取材の許諾を受けて下さい。
- (4) 乳幼児・小中学生の映像・音声で、個人が特定される場合は、様式 2-5「取材許諾・著作物等ご提供のお願い」などを使用し保護者などの許諾を受けて下さい。

- (5) 音楽著作物を使用する場合は、著作権の許諾と著作隣接権の許諾手続きを行って下さい。
- (6) 著作権の手続き不要の素材を使用した場合は、素材のタイトル(曲名)が記載された部分のコピーと手続き不要の旨(使用条件)が記載された文面のコピーを番組進行表に添付して下さい。
- (7) 外国曲は使用しないで下さい。
- (8) インターネット上の素材のうち、音楽・効果音素材に限り、正式に契約(購入や登録など含む)をした上で使用することは可能です。ただし、レコード協会が申請窓口となっているレコード会社の素材は除きます。使用条件を確認し、契約したことが分かるものと手続きに関するものを番組進行表に添付して下さい。
- 【例】契約が分かるもの：購入時の領収書や、契約する動作が指示されている画面のコピー
 手続きに関するもの：権利処理不要のものは使用条件のコピー
 権利処理が必要な場合は許諾を得たことが分かる書類のコピー
- (9) 音楽以外の著作物の使用の許諾(新聞記事、映像、画像、書籍など)については、様式2-5「取材許諾・著作物等ご提供のお願い」などを使用し著作物使用の許諾を受けて下さい。

- (10) 引用する著作物は、出所を番組内で明示して下さい。

*(株)アーキー、(有)EXインダストリー、NHKクリエイティブ・ライツリー、GoogleコンテンツのうちGoogleマップおよびGoogle Earthならびに国土地理院発行の地図は、条件を確認の上、使用が可能です。放送コンテストのWebサイトにある番組部門規定細則に指示があります。

提出物確認一覧 提出前に確認をして下さい。

部 門 名	提 出 物	提出日	チェック欄
研究発表 部門	参加申込書 [添付メール]	6月2日必着	
	Power Pointのデータ(300MB以内)	6月14日(土)	
	番組進行表(研究発表用)2部：様式4-1～6	6月14日(土)	
	著作物利用の許諾書：番組進行表に添付	6月14日(土)	
	研究要旨(200字程度) [データ]	6月14日(土)	
アナウンス 部門 朗 読 部門	参加申込書 [添付メール]	5月26日必着	
	原稿2部： 様式1 A4用紙2つ折 左端2か所綴じ	予選当日	
ドキュメント 部門 (ラジオ・テレビ)	参加申込書 [添付メール]	6月2日必着	
	作品を録音・録画した発表データ 1部 【ラジオ番組：MP3 テレビ番組：MP4】	6月14日(土)	
	番組進行表 2部： 様式2-1～6	6月14日(土)	
	著作物利用の許諾書：番組進行表に添付	6月14日(土)	
創作ドラマ部門 (ラジオ・テレビ)	参加申込書 [添付メール]	6月2日必着	
	作品を録音・録画した発表データ 1部 【ラジオ番組：MP3 テレビ番組：MP4】	6月14日(土)	
	番組進行表 2部： 様式2-1～6	6月14日(土)	
	著作物利用の許諾書：番組進行表に添付	6月14日(土)	

作 品 (審査用・バックアップ用)		番組進行表							
部 門 名		規 定 時 間	2秒の無音 テストバーン	クレジット ・コール ・タイトル	表 紙 (確認者欄チェック) (提出データ詳細)	CUE シート	権利処理 一覧表	様式 2-5、 2-6他	JASRAC 関係書類
ラジオ	ドキュメント部門	6分30秒～7分	前後に無音	コール					
	創作ドラマ部門	8分以内	前後に無音	コール					
テレビ	ドキュメント部門	7分30秒～8分	テストバーン	タイトル					
	創作ドラマ部門	8分以内	テストバーン	タイトル					
	研究発表部門	8分以内							

【番組進行表】

- * 著作権処理が不要な場合(生徒自作、様式2-5、様式4-5などが不要な場合)、権利処理一覧表の、記号・番号に○がついていますか。
- * JASRACの許諾を受けた場合、番組進行表の表紙の所定欄に許諾番号が記入してありますか。
- * 様式2-5(様式4-5)の権利処理番号・記号欄に、CUEシート(様式2-2、様式4-2)・権利処理一覧表(様式2-3、様式4-3)と同じ記号・番号の記入があり、様式2-5(様式4-5)の右上にもその記号・番号が朱書されていますか。
- * 著作権の手続きが不要の素材(フリーCD等)を利用する場合は、素材のタイトル(曲名)が記載された部分のコピー(A4縦)と、手続きが不要の内容(使用条件)が記載された文面のコピー(A4縦)が番組進行表に添付されていますか。コピーの右上にCUEシート(様式2-2、様式4-2)・権利処理一覧表(様式2-3、様式4-3)と同じ番号(1・2….)が朱書されていますか。
- * インターネット上の音楽・効果音素材を利用する場合、契約したことが分かるものと手続きに関するもの(コピー)が番組進行表に添付されていますか。コピーの右上にCUEシート(様式2-2、様式4-2)・権利処理一覧表(様式2-3、様式4-3)と同じ番号(1・2….)が朱書されていますか。

番組制作では作品と番組進行表の準備があり大変ですが、公開での発表をするために必要となります。制作担当の皆さん、頑張ってください。